

Soliton Executive Forum 2023

# Fireside chat

## サイバー日米連携への示唆

北村エコノミックセキュリティ代表 北村 滋 氏

NextPeak Partner Greg Rattray 博士

モデレータ：株式会社ソリトンシステムズ 土屋 徹

## Topic 1:

昨年12月に公表された日本の国家安全保障戦略文書について、どのように評価するか、特にサイバーセキュリティ部分の記載及びその意義をどうとらえたか。

## Topic 2-1:

米国ではNSA(National Security Agency:アメリカ国家安全保障局)がサイバーセキュリティにおける重要な機関だと認識しているが、米国のサイバーセキュリティの中核組織となるポイントとは何か。

また、ブレア提督は11月に来日した際、日本政府は当面英国のGCHQを参考に取り組むべきだと示唆しているが、それは達成可能な目標か。

## Topic 2-2:

現在、NSA長官とサイバー軍の司令官は兼務だが、日本の内閣官房に新たなサイバー司令塔ができる場合、その役職は、国家サイバー長官のカウンターパートなのか、あるいは、NSA長官兼サイバー軍の司令官のカウンターパートなのか。

## Topic 2-3:

インテリジェンスとサイバーセキュリティとの関係性において、日本政府がサイバーセキュリティ司令塔を検討する際、インテリジェンス機関との関わり方はどのようなようになるのか。

## Topic 2-4:

米国で重要インフラ等の企業に求められるActive Cyber Defenseにはどのようなものがあるか。

また、政府と企業との連携について、具体的な成果はあるか。

## Topic 2-5:

まもなく公表されるとされるバイデン政権の National Cybersecurity Strategyの中で、重要インフラ向けの規制が強まること、及びOffensive Hackingを防衛、インテリジェンス、法執行機関に認めると報道されているが、実際どのような規制や権限なのか。

## Topic 3:

サイバーセキュリティ分野における日米連携はどのように進むのか、特に台湾有事を想定して、連携を促進するのに有効な示唆はあるか。